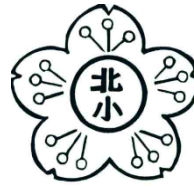


北小物語2018



平成30年 6月20日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (24)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『いい顔』『いい声』『いい心』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」



☆☆☆ 第24話：「北っ子の『夏』到来！～北小プールに水しぶき～」の巻 ☆☆☆



北っ子の『夏』到来！

一年間の長い眠りから覚め、「北小プール」に水しぶきが上がりました。6月18日（月）待ちに待った「プール解禁日」。梅雨空を吹き飛ばすほどの子どもたちの歓声、はじける笑顔、そして「水」に挑む大いなるチャレンジ精神。まさに、プールで魅せる北っ子の「いい顔」「いい声」「いい心」です。

小学校学習指導要領【体育編】では、小学校体育における水泳学習を第1・2学年（低学年）においては「水遊び」、第3・4学年（中学年）においては「浮く、泳ぐ運動」、第5・6学年（高学年）においては「水泳」と位置づけ、子どもの発達段階に応じた学習プログラムを設定しています。

小学校入学時には、水につかったり、水の中で移動したり、顔をつけたりすることからはじめ、小学校卒業までには、クロールや平泳ぎで続けて長く泳ぐことを目標に学習を進めていきます。

上記の目標に向かう本校の水泳学習には、強力な助っ人の方が存在します。**坊田地区在住の高尾重乃先生、そして平戸市崎方地区在住の西村清史先生**です。ずっと北小にかかわっていただいているお二人は経験豊かなインストラクターであり、担任・担当と連携を深めながら、子どもたちの水泳指導をサポートしてくださっています。高尾先生、西村先生の丁寧で分かりやすい指導は、子どもたちの技能を確実に伸ばす大きな力です。子どもたちも、お二人の先生に会える水泳の時間を楽しみにしています。

ところで・・・プールには二つの「顔」が潜んでいます。それは、「楽しい顔」と「危険な顔」です。練習を重ねることで技能を伸ばし、自己の可能性をどんどん広げるようになれば、プールに「楽しさ」があふれます。しかし、油断したり、ふざけ合ったりすれば、一瞬のうちに「命」をも落としてしまう「危険」が潜んでいるのもプールなのです。泳力が十分身につけている猛者でも、気のゆるみで溺れてしまうのが水や海の怖さなのです。水泳指導は、まさに「命の指導」であると肝に銘じたいものです。

さあ、北っ子の『夏』到来です！北小プールに笑顔がはじけ、今日も元気な水しぶきが上がります。

